

学校サポーター通信双葉小版 2023年2月号

コーディネーター：杉田孔美・岡本享乃

5年生家庭科授業補助をしました

2月14日（火）から2月17日（金）の期間に全6回、味噌汁作りとお米の炊飯の調理実習補助をしました。

大根の煮え具合を心配していた女の子が、試食を終えると学校サポーターさんに「固いかなと心配でしたが、シャキシャキして美味しかったです。」と笑顔で話していました。

子どもたちへの調理実習補助を通じて、知識や技術の習得のほかに、コミュニケーション能力、相互協力・協働、自主性を高めるなど、今回もたくさんの学びを深く感じました。



温かいやり取りが聞こえてきました。



「(お米の炊飯で)もう中火にしてもいいですか？」



サポーターさん

「沸騰の泡がもう少し上まで上がってくるまで火加減このままの方がいいよ。」



「はい、ありがとうございます。」

「(味噌汁のだし取りで)これっ(とても小さな泡が立つ様子)で沸騰していますか？」



「もう少し激しく泡が立つくらいがいいよ。」

サポーターさん



「ありがとうございます。分かりました。」



「んー、炊飯鍋の焦げが全然取れないー。」



サポーターさん

「炊飯鍋の焦げは一文字消すように擦ると取れやすいよ。」



「うわー、ほんとだー。ありがとうございます。」

感謝の会に出席しました

2月13日（月）は双葉小学校「感謝の会」にお招きいただき、学校サポーターさんの代わりに出席しました。心温まる会の中で、子どもたちから心のこもったたくさんのおたよりと季節を感じる華やかなアレンジフラワーをいただきました。ありがとうございました。

